

2019年度入試の主な変更点

(2018年8月24日現在)

公立高校		
大阪府	市立水都国際	開校。グローバル探究科を開設(特別選抜で募集)。
	枚方なぎさ	普通科総合選択制→総合学科に改編。
	長野北	募集停止。
	柏原東	募集停止。
奈良県	*特色選抜	国数英の3教科を必ず受験。加えて各学校は、「学校独自検査」「面接」「実技検査」のうち1つ以上を選んで実施。
	*一般選抜	各教科の試験時間を40分→50分に変更。また、定時制課程および特色選抜で合格者が定員に満たなかった学科・コースにおいては学力検査を3科(国数英)とし、加えて面接(または実技)を実施する。
	*追検査	新たに「追検査」を設定。やむを得ない理由により検査(特色/一般)を欠席した者を対象とし、3月下旬に実施する(学力検査3科・調査書)。
	*二次募集	出願は一般選抜受検者に限定(一般選抜における追検査対象者は出願可)。面接(または面接及び作文)の得点・一般選抜の学力検査得点・調査書を資料として合否を判定する。
	奈良情報商業	総合情報科の募集を停止(商業科のみの募集となる)。
	十津川	普通科に木工芸・美術/ふるさと共生の2コースを設置(特色選抜)。
京都府	峰山	産業工学科→機械創造科へ学科改編。
	京都すばる	商業に関する学科が起業創造科/企画科の2学科となる。
和歌山県	桐蔭	数理科学科募集停止。(普通科のみの募集)
兵庫県	*複数志願選抜	単独選抜から複数志願選抜への志願変更は、同一校内の学科への変更のみ認める。その場合、第2志望は認めない。
	氷上	商業科を廃止。営農科→生産ビジネス科、食品加工科→食品ビジネス科、生活科→生活ビジネス科に改編。